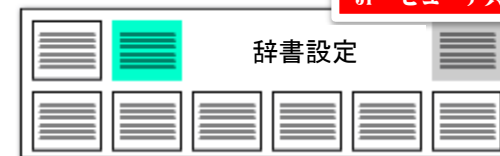


【辞書機能を積極的に活用しよう！】

- ☑ 慣れてきたらテキストマイニングを活用

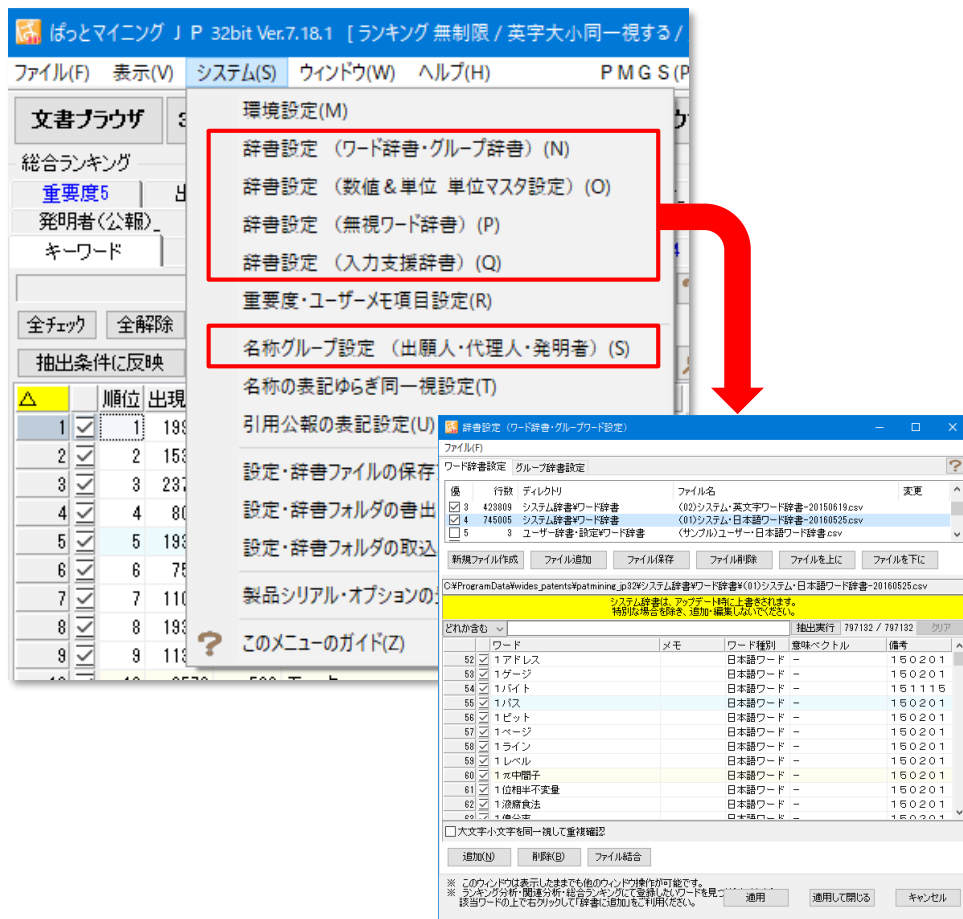


各種辞書を活用しよう！



辞書設定

ブラックボックスのないシステムメニュー



- ぱっとマイニングJPの特長のひとつが、辞書類の充実です。

「ワード辞書」・・・単語、複合語の辞書。
 「グループ辞書」・・・類語、同義語の辞書。
 「単位マスタ」・・・単位の辞書、同義語の辞書、単位変換設定。
 「無視ワード辞書」・・・ランキング等の対象外とするワードの辞書。
 「入力支援辞書」・・・抽出・検索ワードの入力をラクにする辞書。
 「名称グループ」・・・出願人等の表記ゆらぎや名称変更に対応する辞書。

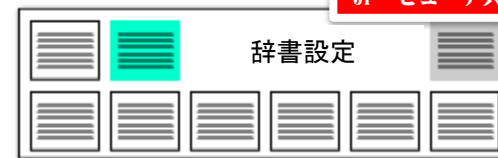
- いずれの辞書も、自分でカスタマイズすることができます。分析目的や分野に合わせて整備して行けば、抽出や分析の精度が向上します。

- デフォルトで数十万件のワード辞書(システム辞書)が搭載されています。最初のうちはデフォルトのままでも結構ですが、操作に慣れてきたら、ぜひ、辞書の整備・活用を考えてみてください。

辞書を自分流にカスタマイズすると、
抽出・分析の精度が向上する



辞書機能を積極的に活用しよう！ 1



専門用語が簡単登録！

- エレクトロルミネッセンス
- オージェ電子分光分析装置
- オキシプロピオン酸メチル
- カップリングレンズ
- シクロヘキサジメタノール
- モノシリック集積回路
- ローパスフィルタ
- 化学気相成長法
- 近接場光学顕微鏡
- 高周波トランジスタ
- 酢酸ビニール共重合体
- 積層セラミックコンデンサ

こんな単語を
グループとして扱うことも…

携帯電話
ケータイ
ケイタイ
携帯型情報端末
携帯型通話装置
携帯型電話機
・
・

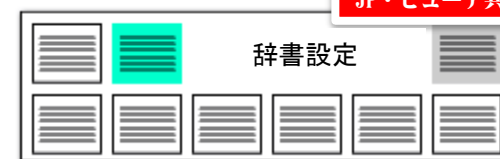
おまけに
CSVファイルで
一括登録もできる！

結論：辞書機能を活用すれば、
コストをかけずに、カンタンに
グレードアップできるソフトです

専門用語集を購入すれば、数万円～数十万円！！
でも
インターネットなどで拾ってくれば、うーんと安上がり！

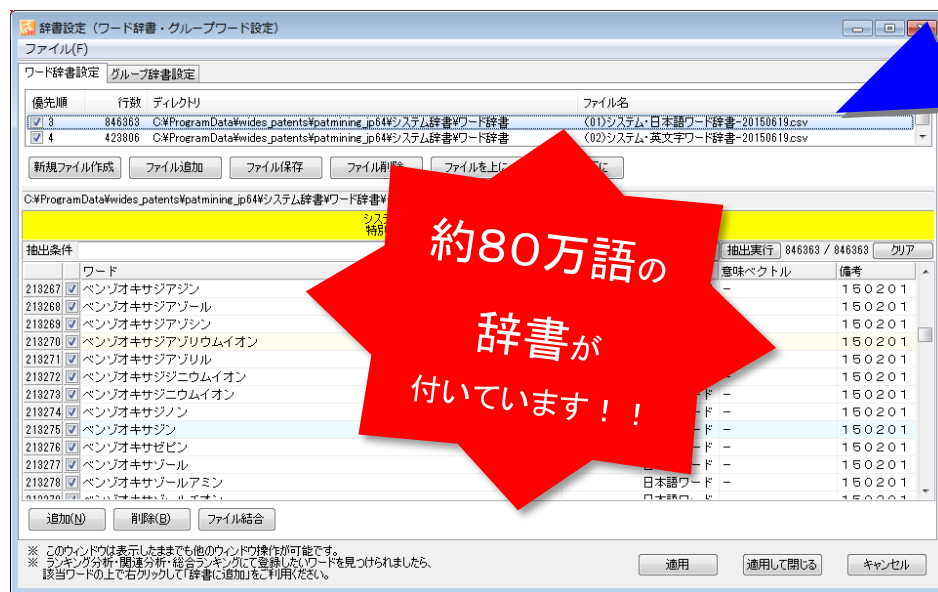


辞書機能を積極的に活用しよう！ 2

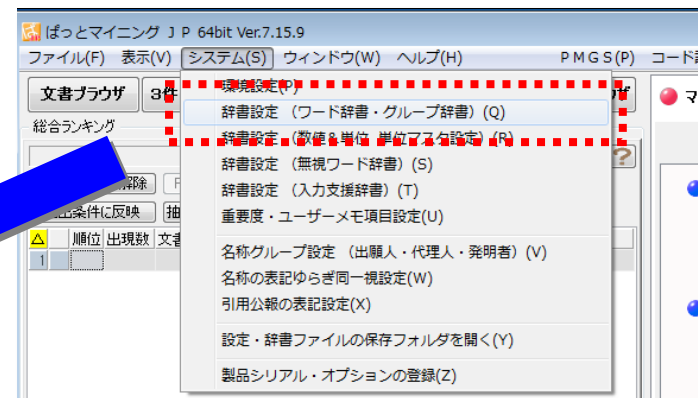


ユーザー辞書

注目！！ これが【ぱっとマイニングJP】の辞書画面



ワード辞書には専門用語 約80万語が登録されています。
ユーザが辞書に単語を追加するたびに、分析精度がアップします。



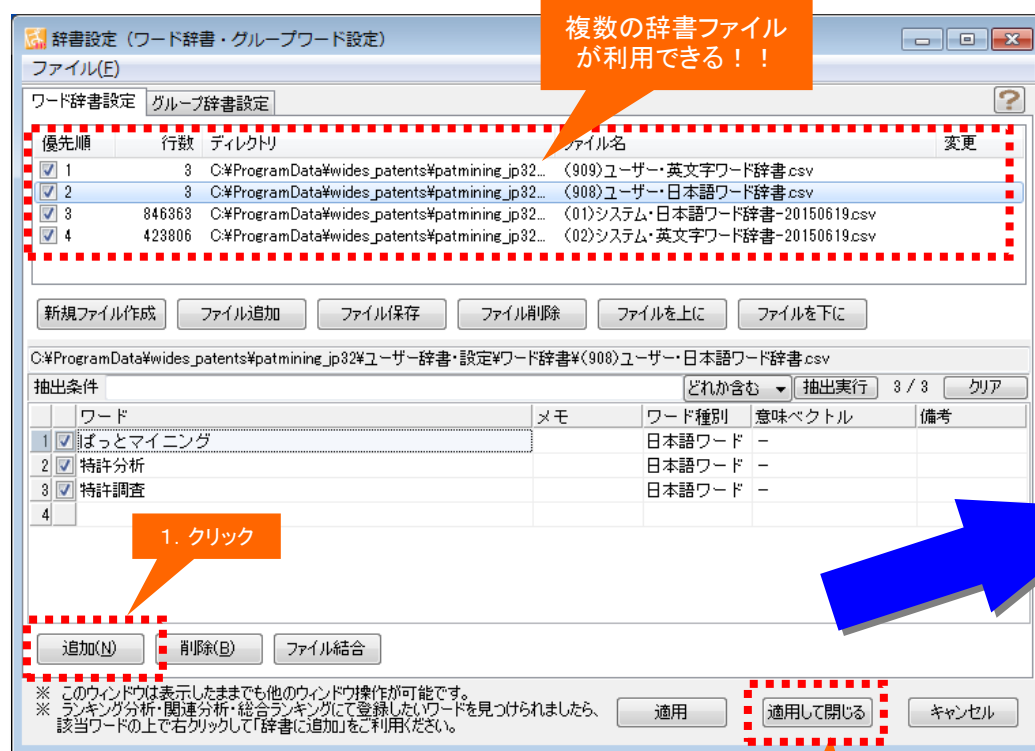
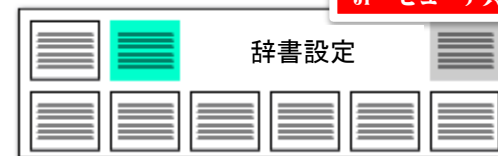
- 【ぱっとマイニングJP】の辞書機能は、活用していただきたい機能です。
- メニューの[システム]→[辞書設定]で、ユーザーご自身で単語を登録していただくことができます。
- たとえば「2次元コード」という単語は、ワード分解では「2次元」「コード」という二つの単語に分割してカウントされます。しかし、辞書設定画面で、「2次元コード」という単語を登録しておく、「2次元コード」をひとつの単語として取り扱い、分析やグラフ作成に利用することができます。
- デフォルトで専門用語を約80万語内蔵していますが、ご利用用途に合わせて、単語を追加すればするほど、分析の精度がアップします。
【ぱっとマイニングJP】は、ユーザーによって育てられ、グレードアップしていくアプリケーションなのです。

簡単登録！

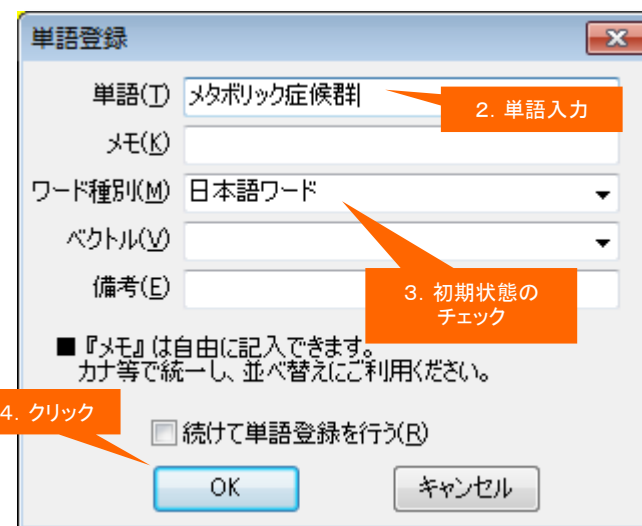
2次元 + コード
= 2次元コード



辞書機能を積極的に活用しよう！ 3



▶ ユーザー・ワード辞書の登録 (1単語ずつの登録方法)

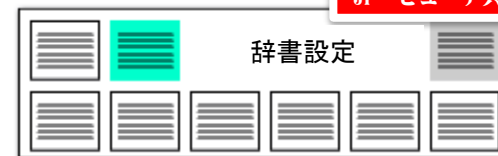


- 上の図は「メタボリック症候群」という単語を登録する際の例です。初期状態を確認すると、「メタボリック」「症候群」という2つの単語に分割されていることがわかります。ここで追加単語として登録しておくと、「メタボリック症候群」というひとつの単語として取り扱うことができます。
- 単語登録後は、必ず保存ボタンをクリックして、追加単語を保存してください。
- 追加された単語は[ランキング再集計]ボタン、[分析実行]ボタンをクリックすると、結果に反映されます。
- ワード辞書では、項目のセル上でクリックするとソートすることができます。また右クリックメニューから、文字列の末尾を文字順ソートをすることもできます。

※ デフォルトでは、(908)ユーザー・日本語ワード辞書 というファイル名の辞書が設定されています。ワードの追加にはこちらの辞書をご利用いただくか、新規に辞書ファイルを作成してご利用ください。

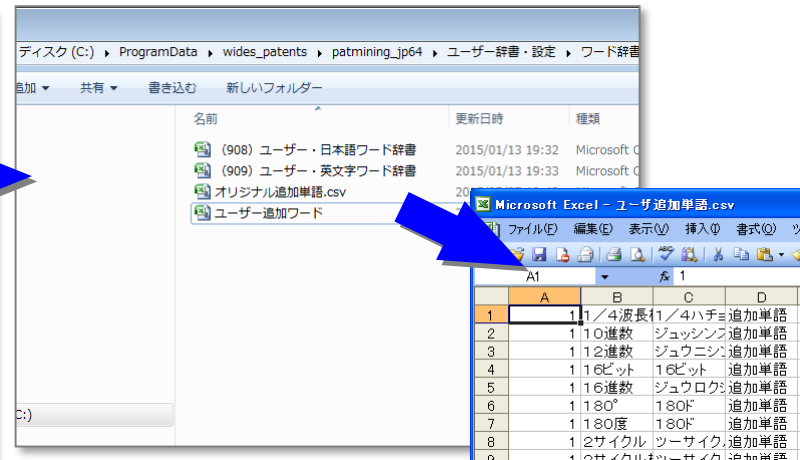
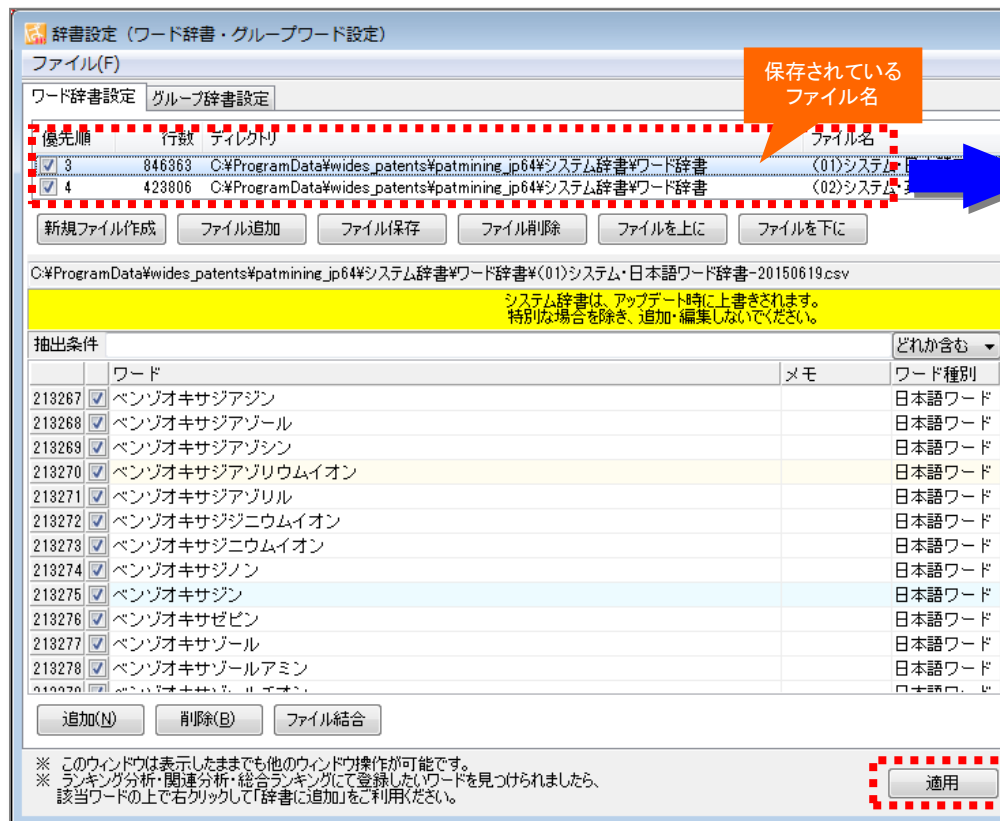


辞書機能を積極的に活用しよう！ 4



▶ ユーザー・ワード辞書の登録（CSVファイルで一括登録）

CSVファイルで専門用語を一括登録！

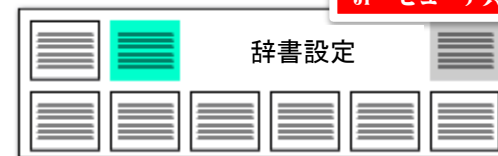


- ワード辞書はCSV形式で保存されています。このCSVファイルを直接編集することもできます。
- ネットで検索した用語集や、市販されている専門用語集をCSVファイルに流し込み、一括して【ぱっとマイニングJP】に読み込ませることもできます。
- 自社内で保有していた用語集も、CSVファイルにして読み込むことができます。
- 分析する対象の分野に合わせて、ワード辞書ファイルを分けておくこともできます。

※スペースを含む複合語もそのまま登録できます。スペースは全角で入力してください。

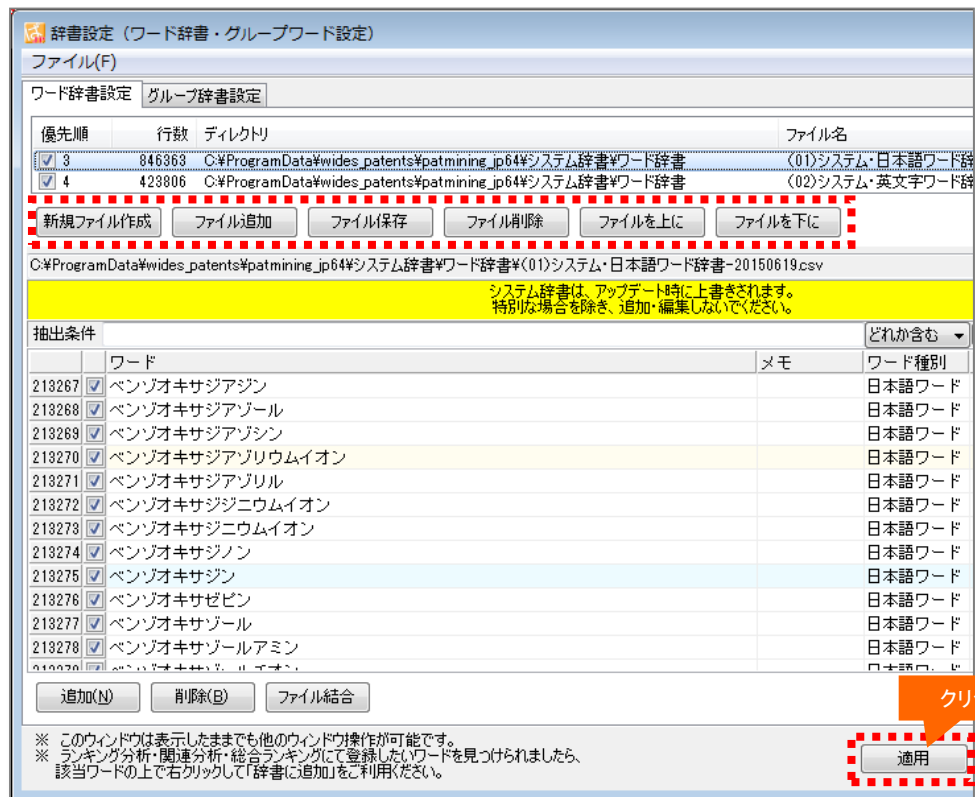


辞書機能を積極的に活用しよう！ 5



辞書操作……複数辞書を選択して利用

分析目的に合わせて辞書を選択



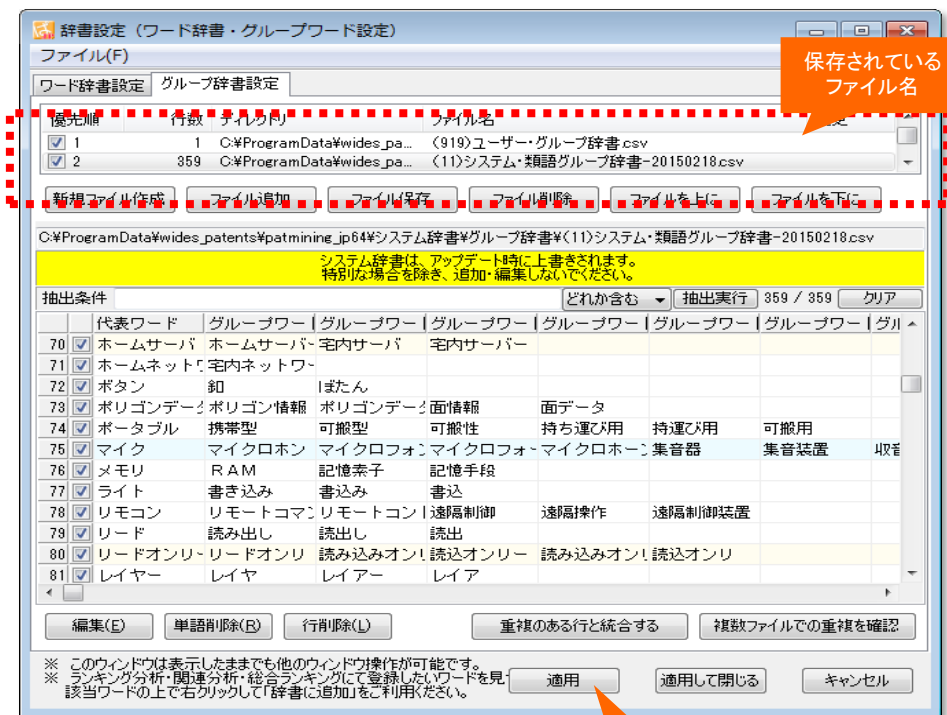
- 『ワード辞書設定』や『グループ辞書設定』では複数の辞書ファイルを読み込んでおき、チェックボックスにチェックを入れる、入れないによって、どの辞書ファイルを使用するか選択することができます。
- [新規ファイル作成]ボタンをクリックすると、新たに辞書ファイルを作成することができます。分析目的に合わせて辞書ファイルを選択できるため、分析精度がアップします。
- 複数の辞書ファイルを利用する時には、辞書の優先順位を指定することができます。[ファイルを上に][ファイルを下に]ボタンによって、辞書ファイルの優先順位を変更することができます。
- [ファイル結合]ボタンをクリックすると、複数の辞書ファイルを結合してひとつにすることができます。
- 辞書データは、「ユーザー辞書・設定」フォルダと連動します。
- ※ 辞書データとは、「設定確認」タブの「辞書一覧」に表示されているファイルです。
- 「ユーザー辞書・設定フォルダ」以外のある辞書データを「ファイル追加」する場合、「ユーザー辞書・設定」フォルダに辞書データがコピーされます。「辞書設定」画面で辞書内容の編集を行なうと、「ユーザー辞書・設定」フォルダ内の辞書が変更されます。
- 「ファイルを削除」すると、辞書一覧から削除されるだけでなく、辞書データ自体が削除され、ゴミ箱に移動されます。
- ファイルの名称を変更して保存すると、「ユーザー辞書・設定」フォルダ内に新しい名称で辞書データが追加されます。
- チェックをつけ、分析に用いた辞書を、エクスプローラーによって「ユーザー辞書・設定」フォルダから移動または削除すると、辞書設定画面などの辞書一覧では辞書データは行数が空白(--)の状態が表示されます。これによって、辞書データの削除や移動を行なったことがわかります。この表示のあるもので本当に必要のない辞書データは、ファイル削除のボタンでデータの消去を行なってください。必要な辞書データは参照元から、「ユーザー辞書・設定」フォルダにコピーし、管理するようにお願い致します。



辞書機能を積極的に活用しよう！ 6



グループ辞書設定……設定自在な類語辞書



同義語、類語を自在に登録可能！

- 『グループ辞書設定』は、たとえば「テレビ」「TV」「受像機」というような同じ意味合いの単語を、グループ化する設定です。同じグループの単語は、使用回数のカウントや抽出・検索時に、同じ単語として取り扱うことができるようになります。
- [編集]ボタンをクリックするか、セルをダブルクリックすると入力・編集状態になります。
- 同じグループに設定された単語は、総合ランキングやランキング分析では代表語で表示されます。
- 検索・抽出入力枠では、代表語を入力するだけで、同じグループに登録された単語がすべて検索・抽出対象となります。
- 同じ分野の商品名や材料名を、同じグループとして登録するなど、分析方法や目的に合わせて、いろいろな登録方法が考えられます。
- 分析する対象の分野に合わせて、追加単語ファイルを分けておくこともできます。

「携帯電話」と入力するだけで、
「ケータイ」「携帯型情報端末」
「携帯型通話装置」「携帯型電話機」が
全部一度に抽出できる！



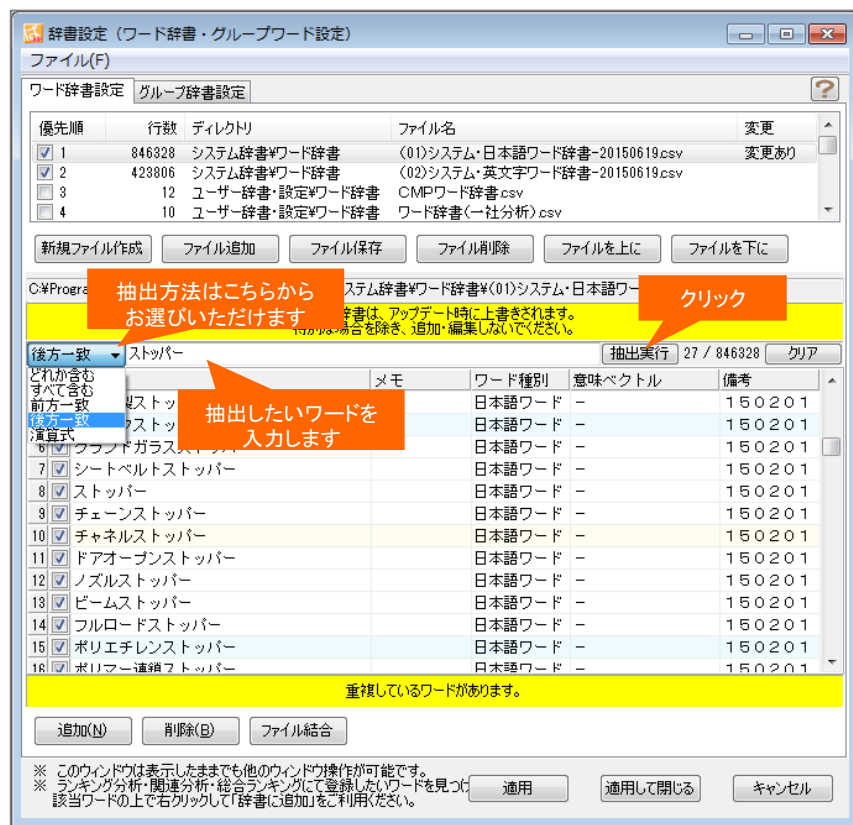
グループワード辞書に登録時、入力補助の候補が表示されます。
候補は、読み込まれた公報データと、使用している(チェックをつけている)
ワード辞書、グループ辞書から前方一致で抽出されます



辞書機能を積極的に活用しよう！ 7



▶ ワード抽出設定……任意のワードを抽出

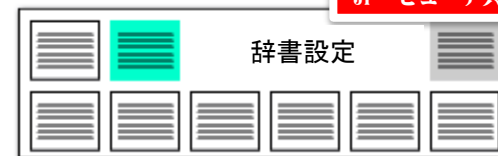


登録されているワードの中から検索し、抽出することができる！

- 『ワード抽出設定』は、最適なワードをより便利に検索し、抽出することのできる機能です。
- 「すべて含む」……+記号で複数の語を列挙してすべて含むものを抽出することができます。
- 「どれか含む」……+記号で複数の語を列挙してどれか含むものを抽出することができます。
- 「前方一致」……入力された語が先頭にあるものを抽出する。+記号で複数指定することができます。
- 「後方一致」……入力された語が末尾にあるものを抽出する。+記号で複数指定することができます。
- 「演算式」……+&()等の記号を用いてORやAND等の条件を指定して抽出することができます。(メインウィンドウの抽出条件と同じ記述方式)
- この機能は、グラフ軸の選択、入力支援などでも、ご利用いただけます。

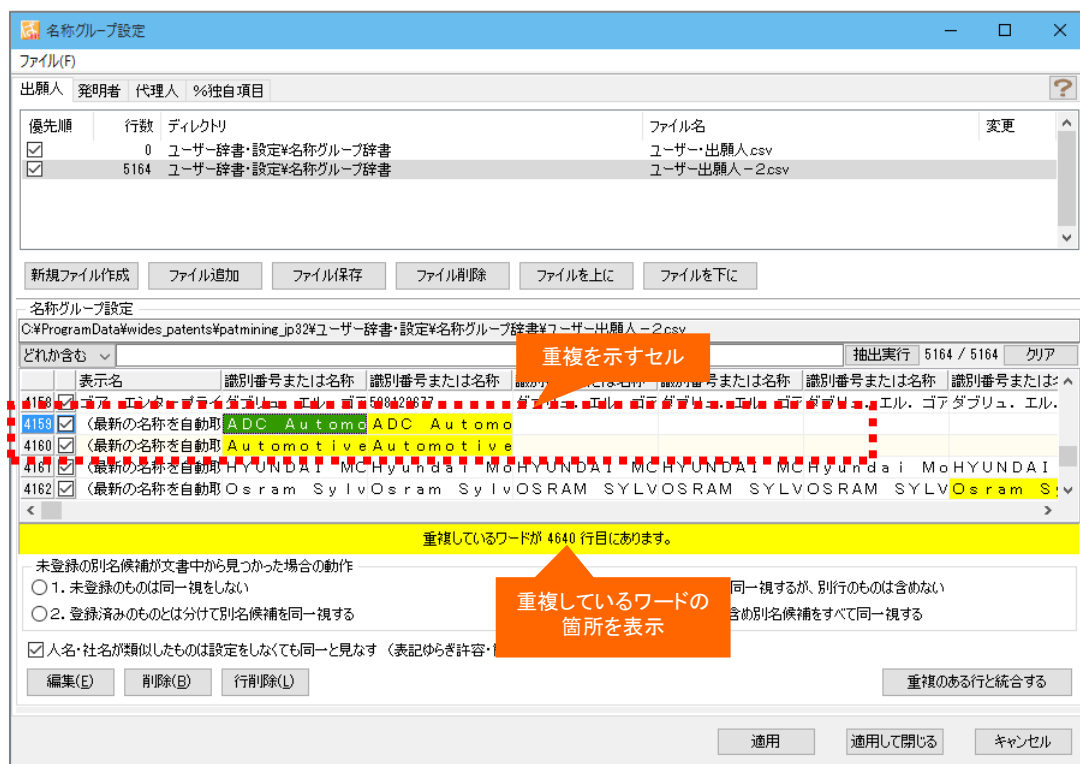


辞書機能を積極的に活用しよう！ 8



辞書操作……重複行の統合が簡単に

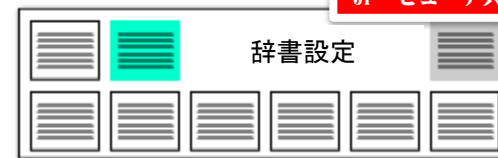
重複しているワードにジャンプして確認できる



- 辞書設定、グループ設定の画面で、「重複しているワードがあります。」と表示された場合、「重複しているワードがあります。」と表示されている部分をクリックすると、重複しているセルにジャンプするとともに、そのセルと重複しているワードが、どの行にあるかが表示されます。
- 重複が発生したまま辞書を使用すると、不具合が発生する可能性があります。
- ワードの重複がある場合、上部の列から順に優先されます。登録されているワードが下部に再度出現した場合、そのワードは下部の列には存在しないものとして扱われます。
- 重複を示す黄色いセルの上で右クリックし、「重複のある行と統合する」をクリックすると、重複を解消することができます。



辞書一覧を活用しよう！！



辞書一覧確認・変更

すべての辞書を、一覧で確認可能！

- 『辞書一覧』は、メインメニューの設定確認のタブから選択できます。この画面では、すべての辞書の設定を一覧で確認することが出来ます。チェックをいれた項目を切り替えることにより、各辞書の設定を変更可能です。
- 『適用』ボタンを押すと、各辞書のチェック状態の変更が反映されます。
- 『設定保存』のボタンで、この画面の辞書設定を保存することが出来ます。保存したファイルは『設定読込』のボタンで選択し、反映することが出来ます。

よく使用される辞書の内容を
保存しておくことで、
お仕事内容によって辞書の切替が
簡単に設定出来ます！！